

北見市屋外体育施設（スケートリンク）基本計画

— 概要版 —

1. スケートリンク整備の目的

当市では、総合計画において、「豊かな心と文化を育てるまちづくり」を推進項目として掲げており、その中には「生涯スポーツの振興」を施策として位置づけています。また、総合計画の趣旨を受け、「生涯学習の視点」から策定した「生涯学習推進基本計画」では、「いきいきと活動できる体制づくり」を基本施策とし、その中で生涯学習施設の整備を主要な施策としています。

当市の自然環境や気候風土に根ざし、市民の誰もが楽しみ、親しむことができる冬季のスポーツに、スケートやアイスホッケーがあります。

これまで当市では、市民スケートリンク及びアイスホッケーリンクを公園等に仮設・運営し、多くの市民に利用されてきました。

スケートリンク

昭和38年度～平成14年度 東陵公園陸上競技場
平成15年度～平成17年度 常呂川左岸 春光町河川敷グラウンド
平成18年度～ 端野町屯田の杜公園

アイスホッケーリンク（ブルームボール）

昭和62年度～ 三輪公園（2面）

しかし、仮設リンクでは、十分な設備投資ができないこともあり、多くの市民が冬季スポーツに親しむことのできる恒久的なスケートリンク及びアイスホッケーリンクを、早急に設置することが求められています。

平成18年度「市民スケートリンク整備基本計画」策定以降、検討が進められ、平成21年度に中ノ島苗圃跡地がスケートリンク建設予定地として選定されました。

今後、当整備予定地において、冬季スポーツ振興の拠点施設として、市民スケートリンク、アイスホッケーやブルームボール用のリンクを整備していきます。

2. スケートリンク整備予定地の概要

スケートリンク及びアイスホッケーリンクをメインとした施設を、中ノ島苗圃跡地（北見市光葉町4-1、約7.8ha）に整備する予定です。

当整備予定地は、外環状軸の南岸通（未整備区間内、都市計画決定済）沿いに位置し、都市計画法における市街化調整区域にあります。

また、常呂川・無加川が合流する場所であり、自然の姿を残した中ノ島公園に隣接します。中ノ島公園は北見自治区に古くからある公園で、開拓当初から自生する樹木が多く存在する公園です。



当整備予定地は当市の「緑の基本計画」の中で、親水・スポーツレクリエーション空間等を備えた「常呂川水系緑地」の一部に位置づけられていることから、緑豊かな河川環境との調和に配慮したなかで、市民がスポーツや散策等を楽しめる空間整備等が必要であると考えます。

また、「緑と花の市民の会」の「私達のみどり計画」では、中ノ島公園とともに、「先人の森」に位置づけられており、自然の保全や植栽などの整備について示されています。

（当整備予定地では、同会による植樹イベントも行われており、「北見自治区の木」であるイチイ等が植樹されています。）



中ノ島公園



無加川

3. 整備予定施設

- スケートリンク
- アイスホッケーリンク
- 管理棟及び倉庫
- 駐車場 平時80台
（+臨時駐車場120台分スペース）
- 散策路兼ジョギングコース
- 植栽 他

このほか…

アイスホッケーリンクの屋根の敷設や夏季利用のための施設整備を検討します。

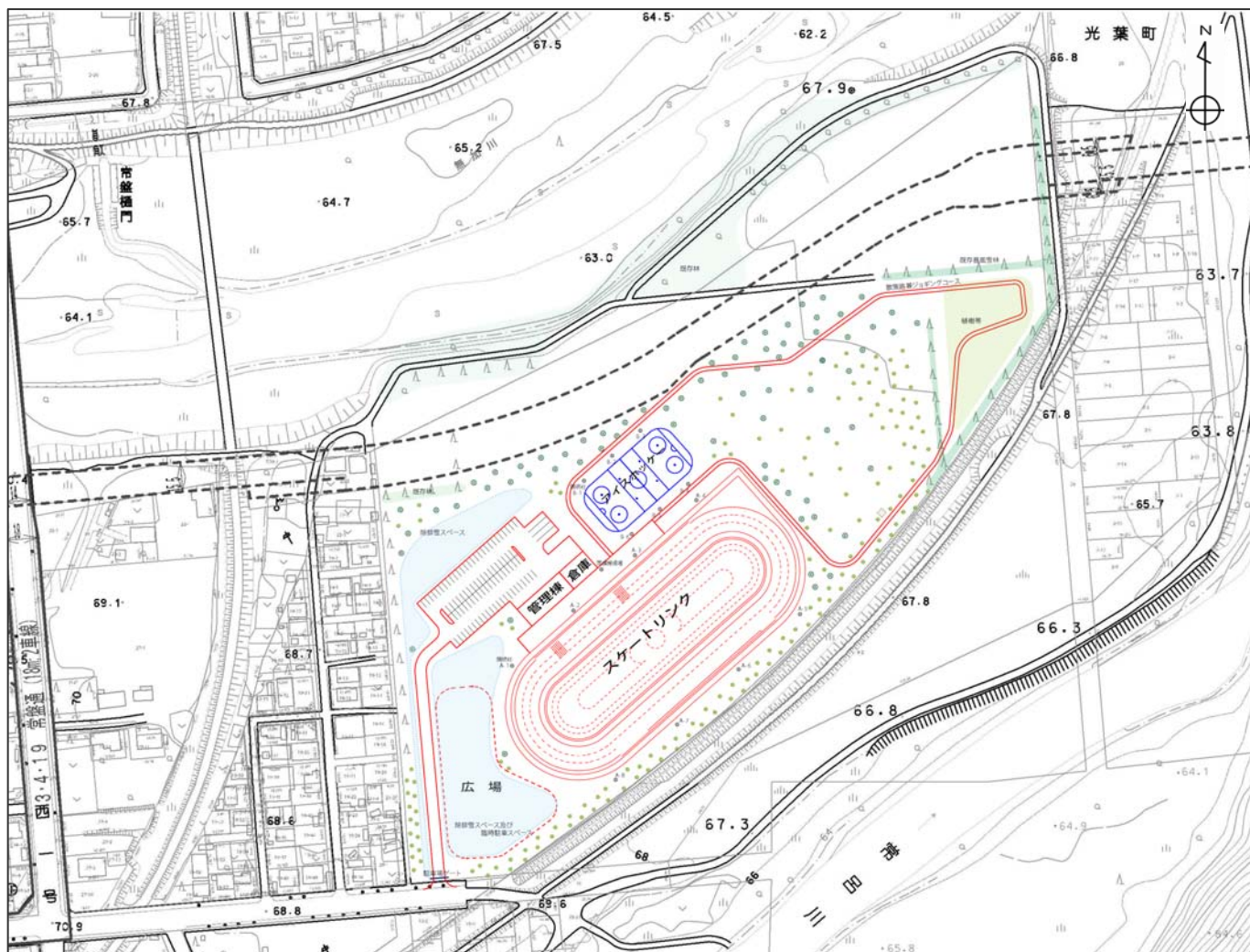


植樹の状況



対象地写真

4. 施設配置計画



5. 整備スケジュール

平成23年度 基本計画に基づき、各施設の設計等を行い、平成24年度 冬季にスケートリンク・管理棟等の、平成25年度 冬季にアイスホッケーリンク等の供用開始を目指します。

工種等	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
【設計】					
基本計画	←→				
基本設計（土 木）		←→			
実施設計（土 木）		←→			
実施設計（建 築）		←→			
【工事】					
造成		←→			
スケートリンク			←→	←→	
管理棟 倉庫			←→	←→	
アイスホッケーリンク				←→	←→

→ 平成24年度冬季供用予定
→ 平成25年度冬季供用予定

6. 整備イメージ

遠景冬 鳥瞰図



近景冬 俯瞰図



